

# 技能競技大会 とは…

技能競技大会は、さまざまなレベルの技能者が作業課題に取り組み、その技能を競う大会です。大会を通して、参加する人たちの仕事への意欲を高め、技能を磨くことによって日本のものづくり産業が発展していくことを目的としています。



## 技能五輪国際大会

世界の若い技能者がワザを競う世界大会が「技能五輪国際大会」です。2年に一度開催され、2017年にはアラブ首長国連邦の阿布ダビで開催されました。次回、2019年の第45回大会は、ロシアのカザンで開催予定です。



日本は2023年に開催予定の「技能五輪国際大会」に立候補することになりました。会場は愛知県です。国、愛知県はじめ中央職業能力開発協会などの関係団体が招致活動を開始しました。



## 技能五輪全国大会

日本のものづくりの現場で働く技能者がそのワザを競う全国大会が「技能五輪全国大会」です。この大会で優秀な成績を収めた人たちが「技能五輪国際大会」へ出場できるようになります。



## 技能グランプリ

年齢に関係なく、1級技能士が長い間ものづくりの現場において磨かれた熟練技能を競い、日本一を決定する大会です。



## 若年者ものづくり競技大会

工業高校や専門学校職業訓練校で技能を学ぶ学生など、原則20歳以下の大会です。将来の日本のものづくりを担う若者の大会です。

## 技能競技大会・技能士の 写真パネル展示中!

ぜひご覧ください!



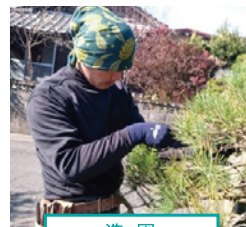
# 技能士 とは…

技能士とは、国家検定制度である「技能検定」に合格した人のことです。その技能のレベルに応じて、3級から特級までがあります。技能士の職種は現在128もあり、全国で約632万人の技能士が活躍しています。

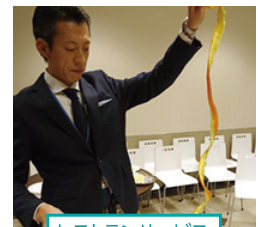
----- さまざまな分野で働く技能士たち(一例) -----



ピアノ調律



造園



レストランサービス



菓子製造



婦人子供服製造



家具製作